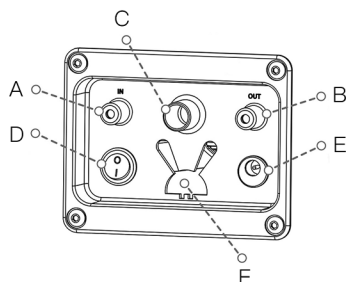


TREMBLRの各部名称



- A 吸気
- B 排気口
- C 本体側エアホース接続口
- D 電源スイッチ
- E 電源入力端子
- F ファン吸気口
- G レシーバーのエンドキャップ
- H レシーバー側エアホース接続口
- I ダックビルバルブ

組み立て

組み立て、機械部品の調整、清掃の前に、電源を切って電源プラグを抜いてください。

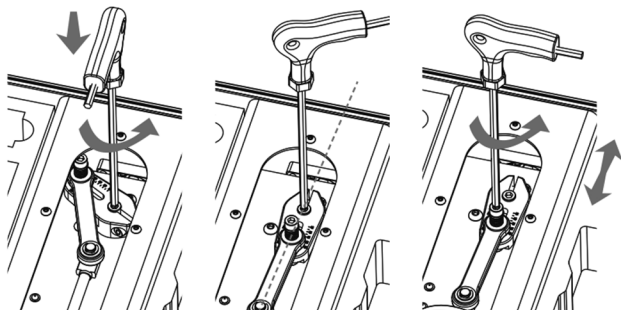
01 レシーバーを洗い、サイズを選んでホースをつなぐ

初回使用前にインナースリーブとエンドキャップを外し、それぞれ洗います。洗浄時は本体とエアホースから切り離し、洗浄中は常にエアホース接続口Hを指でふさぎ、空気の通路に水が入らないようにしてください。完全に乾かしてから接続します。

M/L/XLから選びます。潤滑剤を塗った状態で、軽い抵抗があり、空気が漏れずに密着するサイズを選んでください。入りにくければ1サイズ大きいもの、緩かったりすき間ができたりする場合は1サイズ小さいものを選び、無理に押し込まないでください。

エンドキャップを取り付け、エアホースの両端を接続口HとCにしっかり差し込みます。ホースにつぶれ、折れ曲がり、破損がないことを確認し、まだ運転しないでください。

02 クランク調整（初回使用時は調整不要）

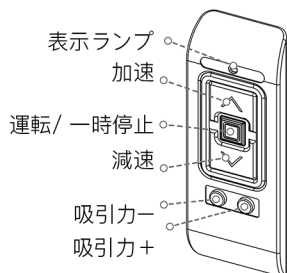


1. 電源を切り、電源プラグを抜きます。5 mm六角レンチの長い側を調整窓上部の穴から差し込み、クランク中央の穴にはめます。クランクを回し、前方に向けて調整窓の溝に合わせます。
2. レンチを連結ロッド側のボルトに差し替え、反時計回りに約半回転緩めます。溝に沿って動かしてストロークを調整し、時計回りに締め直します。締めすぎないでください。

電源接続と初回使用

03 電源をつなぎ、運転と停止の操作に慣れる

スイッチを切ったまま、専用アダプターを電源入力端子にしっかり差し込みます。次に電源コードをつなぎ、コンセントに差し込み、最後にスイッチを入れます。電源ランプが点灯し、ファンが回ることを確認します。アース接続が確実で、プラグを抜き差ししやすいコンセントを使用してください。電源回路には過電流保護と漏電保護が必要です。



12 V 23A (MN21) 電池を1本入れます。まず体に触れさせずに「運転/一時停止」ボタンを押し、低速に調整します。操作に慣れてから少しずつ速度を上げてください。上下のボタンで速度、下部の「-/+」ボタンで吸引力を調整し、中央のボタンで運転または一時停止します。

アプリに接続

スマートフォンのBluetoothをオン → F-Machine Connectを開く → TREMBLERを選択

注：アプリに接続している間、リモコンは使えません。アプリとの接続を解除すると、再び使えます。一時停止だけでは電源は切れません。使用後は電源を切り、電源プラグを抜いてください。

04 潤滑、装着、使用後の洗浄

水性潤滑剤のみを使用し、入口とインナーズリーブに十分な量を均一に塗ります。低速にし、レシーバーを体にそっと当て、少しずつ密着させます。無理に押し込まないでください。慣れてから速度と吸引力を少しずつ調整し、使用中も必要に応じて潤滑剤を補充してください。痛みや不快感があれば、直ちに使用を中止してください。使用後は電源を切って電源プラグを抜き、エアホースを外します。インナーズリーブとエンドキャップを取り外し、それぞれ洗います。洗浄中は常にエアホース接続口Hをふさが、完全に乾かしてから接続または保管してください。本体と電源装置は水洗いしないでください。

使用上の注意

- 本体は乾燥した硬く平らな床に置き、ベッドや高い場所には置かないでください。
- いつでも一時停止してレシーバーを外せることを確認してください。エアホースをふさいだり、折り曲げたり、押しつぶしたりしないでください。
- クランク調整、アタッチメント交換、清掃の前に、必ず電源を切って電源プラグを抜いてください。
- 空気の通路に水が入らないようにしてください。本体と電源装置は水洗いせず、ファンや放熱口をふさがないでください。
- 痛み、不快感、異常な吸引力、異音、制御の異常があれば、直ちに使用を中止し、電源を切って電源プラグを抜いてください。
- 安全上の注意、清掃・お手入れ、トラブル対処の全内容は、付属の取扱説明書をご覧ください。

サポート

サポート情報: f-machine.hk

またはメール: sales@f-machine.hk